

'01 京都大学

解説

$P(t, t^3)$ とすると、点 P における接線 l の傾きは $3t^2$

$\tan \theta = 3t^2$ とおく。

$3t^2 = 1$ のとき、直線 L は y 軸に平行となり、題意を満たさない。

$3t^2 \neq 1$ のとき、直線 L の傾きは

$$\tan(\theta + 45^\circ) = \frac{\tan \theta + \tan 45^\circ}{1 - \tan \theta \tan 45^\circ} = \frac{1 + 3t^2}{1 - 3t^2}$$

よって、直線 L の方程式は $y = \frac{1 + 3t^2}{1 - 3t^2}(x - t) + t^3$

ゆえに、 $x^3 = \frac{1 + 3t^2}{1 - 3t^2}(x - t) + t^3 \dots\dots$ ① が、異なる 3 つの実数解をもつ条件を求めれば

よい。

$$\text{① から } (x - t) \left(x^2 + tx + t^2 - \frac{1 + 3t^2}{1 - 3t^2} \right) = 0$$

よって、 $x^2 + tx + t^2 - \frac{1 + 3t^2}{1 - 3t^2} = 0$ が t 以外の異なる 2 つの実数解をもつ条件を求めれば

よい。

$$f(x) = x^2 + tx + t^2 - \frac{1 + 3t^2}{1 - 3t^2} \text{ とおく。}$$

求める条件は $f(t) \neq 0$ かつ $f(x) = 0$ の判別式 D について $D > 0$

$$f(t) = 3t^2 - \frac{1 + 3t^2}{1 - 3t^2} = -\frac{1 + 9t^4}{1 - 3t^2}$$

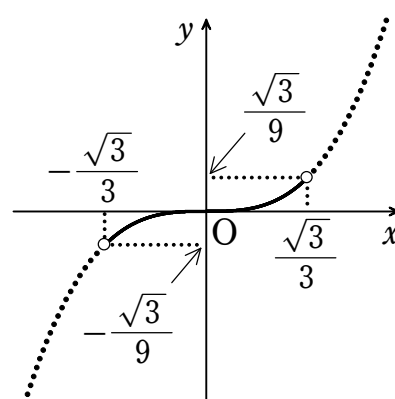
よって、 $f(t) \neq 0$ は常に成り立つ。

$$D = t^2 - 4 \left(t^2 - \frac{1 + 3t^2}{1 - 3t^2} \right) = \frac{9t^4 + 9t^2 + 4}{1 - 3t^2}$$

よって、 $D > 0$ である条件は $1 - 3t^2 > 0$

$$\text{ゆえに } -\frac{\sqrt{3}}{3} < t < \frac{\sqrt{3}}{3}$$

よって、 P の範囲は図のようになる。



講評

接線を求める問題。直線の回転と考えると難しいが、傾きを考えれば標準的な難易度の問題になる。考え方をマスターしておきたい問題。